

工学院大学大学院工学研究科 学生募集要項

協定大学特別推薦入試

2026 年 4 月入学

修士課程

募集要項に変更・訂正等が生じた場合は
本学ホームページ（入試サイト）等でお知らせいたします。

目次

1.	工学院大学大学院概要	2
2.	アドミッションポリシー	2
3.	協定大学特別推薦入試 趣旨	4
4.	受入専攻・受入人数	4
5.	2026 年度研究指導教員一覧（2026 年 4 月予定）	5
6.	出願資格	6
7.	出願手続	6
8.	事前面談について	9
9.	選考概要	1 0
10.	合格発表	1 0
11.	入学手続	1 0
12.	入学金・学費等明細表（2026 年度）	1 1
13.	安全保障輸出管理について	1 1
14.	個人情報の取り扱いについて	1 1
	出願書類（所定用紙）	1 2

1. 工学院大学大学院概要

【工学院大学大学院学則第1条より】

本大学院は学部の教育の基礎の上に、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与することを目的とする。

【課程】

本大学院は昭和39年4月に修士課程が、41年に博士課程が設置されましたが、昭和52年4月の大学院学則改定により、下記のように博士課程一本となりました。ただし博士課程5年を前期課程2年と後期課程3年に区分し、前期課程を修士課程として取り扱うものとします。

研究科	博士課程	
	修士課程 (前期2年)	博士後期課程 (後期3年)
工学研究科	機 械 工 学 専 攻 化 学 応 用 学 専 攻 電 気 ・ 電 子 工 学 専 攻 情 報 学 専 攻 建 築 学 専 攻 システムデザイン専攻※	機 械 工 学 専 攻 化 学 応 用 学 専 攻 電 気 ・ 電 子 工 学 専 攻 情 報 学 専 攻 建 築 学 専 攻

※システムデザイン専攻 2024年度より募集停止

2. アドミッションポリシー

修士課程

工学院大学の理念に共感し、自らの可能性を開花させることに真摯取り組む人を求めます。

修士課程においては、学士課程で養った専門分野の基礎能力をもとに、研究分野の発展に寄与したいと望んでいる人、又は、高度な専門性を要する職業等に必要能力を修得し、社会で活躍したいと望んでいる人を求めます。

入学者選抜では、様々な背景を持つ受験生に対して複数の受験機会を設け、本学大学院修士課程に適合する資質や能力、専門性を総合的に評価・選抜します。

博士後期課程

博士後期課程においては、修士課程で養った専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人を求めます。

入学者選抜では、様々な背景を持つ受験生に対して複数の受験機会を設け、本学大学院博士後期課程に適合する資質や能力、専門性を総合的に評価します。

	修士課程	博士後期課程
機械工学専攻	機械工学専攻では、次のような人物を入学者として求めます。 1. 機械工学基礎分野の知識を習得している人 2. 高度な先進化・統合化された知識・技術の習得を希望し、国際的に活躍する意欲を有している人 3. 適切なコミュニケーションを取りながら、周囲と協力しながら活動できる能力を有する人	機械工学専攻では、次のような人物を入学者として求めます。 1. 機械工学分野の幅広い知識と専門性を有し、それらを広く応用できる人 2. 高度な先進化・統合化された知識・技術を習得し、国際的な活躍と学術活動を希望する人 3. 専門的な知識や技術を用いて適切なコミュニケーションを取りながら、異なる専門領域の研究者と協力して活動できる能力を有する人 4. 機械工学の専門領域を学術的に究めたい人
化学応用学専攻	化学応用学専攻では、次のような人物を入学者として求めます。 1. 生命分野、有機分野、無機・金属分野、環境・システム分野に対する興味と関心ならびに学習意欲を有している人。 2. 専門分野における基礎的な知識および技術を有している人。 3. 技術者・研究者としての倫理観をもって社会で活躍したいという意欲ならびに自己研鑽に励む意欲を有している人。 4. 自ら問題を発見し、課題解決のために論理的な考察を行う基礎的な能力を有している人。	化学応用学専攻では、次のような人物を入学者として求めます。 1. 専攻分野における基礎的・専門的な知識および技術を有している人。 2. 論文を作成する能力、研究成果を発表し、それに関する討論を行う専門的な能力を有している人。 3. 技術者・研究者としての倫理観をもって世界で活躍したいという強い意欲ならびに向上心を有している人。 4. 修士課程で養った専門知識と研究能力をもとに、学際的・国際的な視野に立って自立して創造的研究を行う意欲を有している人。
電気・電子工学専攻	電気・電子工学専攻では、次のような人物を入学者として求めます。 1. 電気・電子・情報通信工学に関する基礎学力を有する人 2. 電気・電子・情報通信工学及び関連分野の専門知識を高めることに意欲を持ち、研究を積極的に遂行する人	電気・電子工学専攻では、次のような人物を入学者として求めます。 1. 電気・電子工学専攻の修士課程修了者と同等以上の専門知識およびそれを活用する能力を有する人 2. 電気・電子・情報通信工学に関するより高度で広い技術を探求し、新たな価値を創造する意欲を有する人 3. 研究を主体的に遂行し、課題の発掘から解決手段の提案・実行、学内外の学術活動、学位論文の作成にわたって取り組める人
情報学専攻	情報学専攻では、次のような人物を入学者として求めます。 1. 情熱と意欲と研究倫理を持って情報分野の研究に取り組み、継続して努力のできる人 2. 情報分野に興味を持ち、何事にも真摯に向かい合い深遠な思考のできる人 3. 情報化社会の様々な問題を解決するため、問題分析力と論理的な思考力の修得を目指す人 4. 国際的な情報化社会で役立つ基盤となる学力の修得を目指す人	情報学専攻では、次のような人物を入学者として求めます。 1. 情熱と意欲と研究倫理を持って自立して情報分野の研究に取り組み、継続して努力のできる人 2. 審査付き学術論文誌、審査付き国際学会で研究成果の発表を目指す人
建築学専攻	建築学専攻では、次のような人物を入学者として求めます。 1. 建築学の分野において、基本的能力を有する人 2. 自ら真理を探究するための基本的能力と意欲を有する人 3. 建築学における専門領域を開拓しようとする意欲を持ち、その目的遂行のために努力を惜しまない人	建築学専攻では、次のような人物を入学者として求めます。 1. 建築学の分野において、高度な専門知識を有する人 2. 自ら真理を探究するための思考力や技術力を有する人 3. 建築学における創造的研究を行う意欲を持ち、その目的遂行のために努力を惜しまない人

3. 協定大学特別推薦入試 趣旨

協定大学特別推薦入学試験は、「東京理工系大学による学術と教育の交流に関する協定」（協定校：工学院大学、芝浦工業大学、東京電機大学、東京都市大学）に基づき、芝浦工業大学、東京電機大学、東京都市大学から推薦のあった学生に推薦入試を実施するものです。

4. 受入専攻・受入人数

工学研究科修士課程 受入専攻名	受 入 人 数		
	芝浦工業大学	東京電機大学	東京都市大学
機 械 工 学 専 攻	1 名	1 名	1 名
化 学 応 用 学 専 攻	1 名	1 名	1 名
電 気 ・ 電 子 工 学 専 攻	1 名	1 名	1 名
情 報 学 専 攻	1 名	1 名	1 名
建 築 学 専 攻	1 名	1 名	1 名

5. 2026 年度研究指導教員一覧 (2026 年 4 月予定)

2026年度入試 工学院大学大学院指導教員一覧

専攻	教員名	修士	博士
機械工学専攻	禹 ハンウル	○	
	小川 雅	○	
	何 建梅	○	
	貝塚 勉	○	
	金丸 隆志	○	
	金田 祥平	○	
	桐山 善守	○	●
	小林 潤	○	
	金野 祥久	○	
	齊藤 亜由子	○	
	佐藤 光太郎	○	●
	佐藤 允	○	
	塩見 誠規	○	
	白鳥 祐介	○	●
	須賀 一博	○	
	鈴木 健司	○	●
	瀬尾 和哉	○	
	宋 小奇	○	
	高信 英明	○	
	武沢 英樹	○	●
	立野 昌義	○	
	田中 克昌	○	
	田中 淳弥	○	
	西谷 要介	○	●
	長谷川 浩司	○	
	羽田 靖史	○	
	濱根 洋人	○	
	菱田 博俊	○	
	平塚 将起	○	
	廣明 慶一	○	
	堀内 邦雄	○	
	見崎 大悟	○	
	柳迫 徹郎	○	
	山本 崇史	○	●
	山本 憲	○	
化学応用学専攻	赤松 憲樹	○	●
	阿相 英孝	○	●
	油井 信弘	○	
	飯島 陽子	○	
	大野 修	○	
	奥村 和	○	●
	河原 正浩	○	●
	小林 元康	○	●
	辛 英哲	○	
	関 志朗	○	●
	高羽 洋充	○	●
	高見 知秀	○	
	南雲 紳史	○	●
	並木 則和	○	
	橋本 英樹	○	
	藤井 克彦	○	●
	松田 靖弘	○	
	安井 英子	○	

専攻	教員名	修士	博士
電気・電子工学専攻	相川 慎也	○	
	赤城 文子	○	
	牛田 啓太	○	
	尾沼 猛儀	○	●
	工藤 幸寛	○	
	黄 慶九	○	
	小林 亜樹	○	
	斎藤 秀俊	○	●
	坂本 哲夫	○	●
	進藤 哲央	○	
	杉山 隆利	○	●
	高木 亮	○	
	高橋 泰樹	○	●
	陳 キュウ	○	
	永井 裕己	○	
	馬場 健一	○	●
	福岡 豊	○	●
	本田 徹	○	●
	水野 修	○	
	向井 正和	○	●
	山口 実靖	○	●
	山口 智広	○	●
	渡部 隆史	○	
情報学専攻	浅野 裕俊	○	
	浅野 太	○	●
	位野木 万里	○	●
	雨車 和憲	○	
	蒲池 みゆき	○	●
	北山 大輔	○	
	木全 英明	○	
	京地 清介	○	
	熊ノ郷 直人	○	
	小林 良太郎	○	●
	近藤 公久	○	●
	高橋 義典	○	
	竹川 高志	○	
	橘 完太	○	
	田中 久弥	○	●
	張 ジョ	○	
	ナイワラP.チャンドラシリ	○	●
	中島 弘史	○	●
	福田 一帆	○	
	藤井 昭宏	○	
	藤川 真樹	○	●
	真鍋 義文	○	
	三上 弾	○	
	三木 良雄	○	
	八木 勲	○	
	矢崎 敬人	○	
	大和 淳司	○	●

専攻	教員名	修士	博士
建築学専攻	伊藤 博之	○	
	岩村 雅人	○	
	遠藤 新	○	●
	遠藤 和義	○	
	大内田 史郎	○	●
	小野里 憲一	○	●
	榎原 徹	○	
	境野 健太郎	○	
	塩見 一郎	○	
	篠沢 健太	○	●
	鈴木 賢人	○	
	鈴木 澄江	○	
	田村 雅紀	○	●
	富樫 英介	○	●
	富永 祥子	○	
	戸村 英子	○	
	中島 智章	○	●
	中島 裕輔	○	●
	西川 豊宏	○	●
	西森 陸雄	○	
	野澤 康	○	●
	初田 香成	○	●
	久田 嘉章	○	●
	平山 由佳理	○	
	藤井 里咲	○	
	藤賀 雅人	○	●
	松田 頼征	○	
	村上 正浩	○	●
	柳 宇	○	●
	山崎 健太郎	○	
	山下 哲郎	○	●

- ・「※」表記がある指導教員は
任期の関係上、
後任指導教員の承認も必要となります。
必ず事前に当該教員に
相談してください。
- ・教育上の配慮から日程によっては
学生募集しない指導教員もいます。

6. 出願資格

次の各号のすべてに該当する者

- (1) 当該大学に在学し、2026 年 3 月末日卒業見込みの者
- (2) 在籍する大学が定める学内推薦基準に達している者

7. 出願手続

- (1) 出願期間・入学検定料振込期間
2025 年 5 月 14 日（水）～ 5 月 20 日（火） 締切日消印・収納印有効

※出願前に、在籍する大学の担当部署に相談の上、志望する専攻の本学指導教員と面談し、指導教員の出願承諾を得てください。詳細は「事前面談について」をご確認ください。

- (2) 入学検定料の振込
入学検定料：15,000 円 ※締切日収納印有効
振込方法 ：銀行窓口での振込
受験票・振込依頼書を切り離さずに銀行の窓口を持参し、収納印（3 カ所）を受けること。
※やむを得ない場合は ATM での振込を可とする

[ATM で振込を行う際の振込方法]

必ず「整理番号（振込依頼書に記載されている 2 桁の番号）」・「受験者氏名」を振込依頼人名などに入力した上で振込を行い、振込明細書のコピーを出願書類として提出すること。

振込時に入力誤りがないよう十分注意してください。

振込間違い等によるトラブルに関して本学は一切責任を負いかねます。

- (3) 出願書類の提出
 - ・書類提出先 ： 在籍する大学の担当部署
 - ・市販の角 2 封筒に印刷した封筒表紙（「出願書類」ページ）を貼り付け、
下記の出願書類を全て封入し、出願期間内に在籍する大学の担当部署に提出してください。

[担当部署の方へのお願い]：「簡易書留・速達」で出願書類の郵送をお願いいたします。

宛先： 〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2
工学院大学アドミッションセンター 宛

(4) 出願書類

	出願書類	所定用紙 有無	注意事項
1	入学願書	○	・ 志望する教員と出願前に面談を行うこと。 ※ 「事前面談について」 もあわせて確認すること。 [対面形式で面談を行った場合] 願書の「承認印」欄に押印をもらうこと。 [WEB 形式等で面談を行い指導教員が押印できない場合] 自身で「承認印」欄に✓記入すること。 (当課にて指導教員に別途確認します) ・ 所定箇所に顔写真貼付のこと。
2	受験票・ 入学検定料納入証明	○	受験票・振込依頼書は切り取らず、銀行窓口にて入学検定料を振り込んだ上、収納印が押印された検定料納入証明及び受験票を提出のこと。 ※やむを得ない場合は、銀行窓口以外に ATM での振込を可とする。ATM 利用の場合は、必ず [ATM で振込を行う際の振込方法] を確認の上、振込明細書のコピーを提出のこと。
3	推薦書	○	
4	卒業見込証明書	—	※成績証明書に「卒業見込」であることが記載または証明されている場合は、成績証明書（卒業見込証明書付）1 枚に代えることができる
5	成績証明書	—	
6	履歴書	○	外国籍の方は、小学校から最終学校等まで年代順に詳しく記入のこと。
7	研究計画書 ※建築学専攻 志願者のみ	○	
8	受験票返信用封筒	—	任意の長形 3 号サイズ（235×120mm）の封筒に宛先(ご自身の現住所、氏名)を明記し、 速達 410 円分の切手を貼付すること。
9	在留カードのコピー ※外国籍の方のみ	—	出願時に有効である在留カードの両面コピーを提出のこと。 なお、両面に記載事項がなくても表・裏面を A4 サイズの用紙にコピーすること。
10	提出書類チェック表	○	全ての出願書類が揃っていることを確認し チェック欄に✓を入れること。

(5) 出願上の注意

- ① 出願書類に不備があるもの、また締切日を過ぎたものは一切受け付けません。
- ② 志願者は出願前に、指導を希望する教員と面談し、合格・入学後の研究室受け入れの内諾を得ることが必須です。教員との面談日時の設定等には時間を要する可能性があります。余裕を持って準備をしてください。詳細は「事前面談について」をご確認ください。
- ③ 各種証明書等は、原則として発行から3ヶ月以内のものとし、既卒の場合は、卒業後に発行されたものも可とします。
- ④ 提出できる書類は、日本語または英語表記のものに限ります。日本語または英語以外の言語で作成された証明書等は、大使館または国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳(日本語または英語)を添付してください。
- ⑤ 外国籍の場合は、住民票記載の本名を用いてください。日本名も同時に登録してある場合は、日本名を用いても構いませんが、すべての出願書類は同一の氏名で統一してください。
- ⑥ 入学に際しての在留資格の取得・更新手続は各自で行っていただきます。在留資格認定に関わる審査には1カ月以上の日数を要します。詳細は入国管理局にご確認ください。
なお、ビザ取得のための審査は法務省が行うため、不許可となった場合、大学は一切責任を負いません。
- ⑦ いったん納入された入学検定料は、返還しません。ただし、次の事由に該当する場合は、申請(別途様式あり)により返還することがあります。
 1. 入学検定料を納入したが、出願しなかった場合
 2. 出願が受理されなかった場合
 3. 入学検定料を誤って二重もしくは過剰に納入した場合上記の入学検定料返還申請理由に該当する場合は、返還請求受付締切日(納入を行った入試日程の試験日)までに「入学検定料返還願」を工学院大学アドミッションセンターに簡易書留で送付(締切日消印有効)してください。なお、返還請求受付締切日までに必要書類が提出できない場合、または提出書類の記載に不備、重大な誤りがある場合は請求を受理いたしません。詳細は本学ホームページを参照ください。
- ⑧ 提出いただいた出願書類は返還いたしません。
- ⑨ 出願書類等に偽造・虚偽記載等があった場合は、不正行為とみなし、入学を許可しません。なお、その場合も提出された出願書類等および入学検定料は返還しません。
- ⑩ 出願時に健康診断書の提出は必要ありませんが、受験および就学上、特別な配慮を必要とする場合は、出願前に必ずアドミッションセンターに相談してください。
- ⑪ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。

(6) 受験票の受取

受験票および実施要領を試験日3日前までに郵送します。

受験票が届かない場合は、試験日前日までにアドミッションセンターにお問い合わせください。

学生募集に関するお問い合わせ先

工学院大学 アドミッションセンター

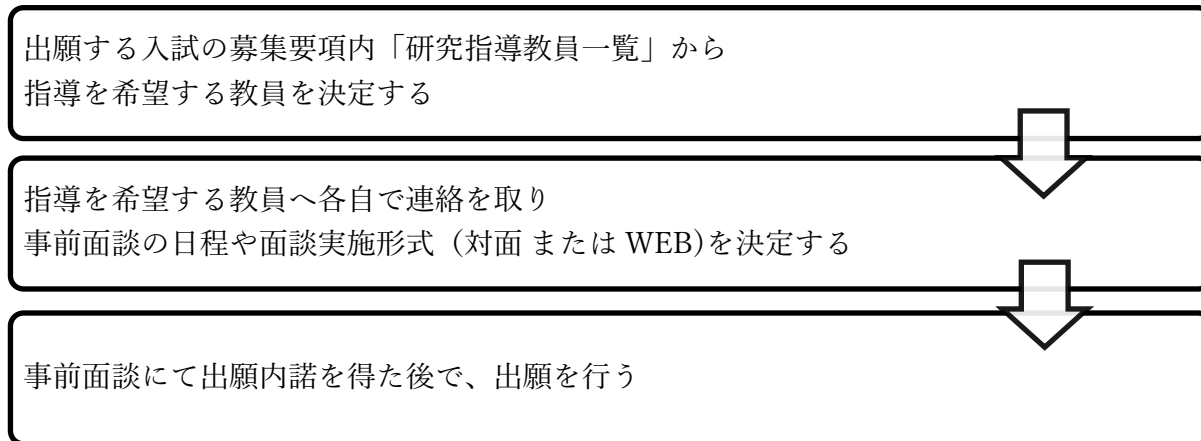
〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

Tel. 03-3340-0130 FAX. 03-3340-2440 MAIL. nyushi@kogakuin.ac.jp

8. 事前面談について

本学大学院入試に出願を希望する方は、指導を希望する教員と自身の研究分野に相違がないか確認のため、出願前に「事前面談」を行い、出願内諾を得る必要があります。内諾を受けていない場合は出願できません。以下を参考の上、指導を希望する教員と事前面談を行ってください。

1. 事前面談実施から出願までの流れ



2. 教員への連絡方法

● 工学院大学の学生の方（内部進学予定の方）

指導を希望する教員と各自で連絡をお取りください。

● 本学学生以外の方（学外から出願予定の方）

以下に書類を添付し連絡してください。

- ・ 件名：大学院入試_事前面談希望_●●専攻
- ・ 必要事項：【氏名】、【出願予定の専攻名】、【志望指導教員名】
- ・ 添付書類：
 - 【履歴書】（外国籍の方は小学校入学から現在まで）
 - 【これまでの研究概要】（A4 用紙 1 枚程度/書式自由）
 - 【研究計画書】（A4 用紙 1 枚程度/書式自由）

※上記書類のほか、教員が必要とする書類を追加で提出をお願いする場合があります。

※連絡先の確認方法

➤ 指導を希望する教員の連絡先が公開されている場合

本学ホームページ「[大学院研究室一覧](#)」より指導を希望する教員の連絡先（E-mail）を確認の上、各自で連絡をお取りください。

➤ 志望指導教員の連絡先が未公開の場合

■ 【出願開始日の 2 週間前まで】を目途に工学院大学アドミッションセンター

(nyushi@kogakuin.ac.jp)へご連絡ください。アドミッションセンターより指導を希望する教員に連絡を取り次ぎます。なお、出願開始日の 2 週間前を過ぎると、事前面談の予約が取れない場合がありますので、期日に余裕を持ってご連絡ください。

- 一度に複数の取り次ぎはできません。指導を希望する教員が複数名いる場合は、第一志望の指導を希望する教員からお知らせください。

9. 選考概要

- (1) 試験日：2025 年 6 月 7 日(土)
- (2) 選考方法：書類審査・面接試験

※【WEB 面接】にて実施いたします。

受験にあたっては、WEB 面接ができるよう情報端末（PC、タブレット、スマートフォンなど）、通信環境、カメラ、マイク、静謐な環境の確保などをあらかじめご準備いただくようお願いいたします。なお、実施方法等の詳細は、受験票返送の際に通知します。

10. 合格発表

- (1) 日時：2025 年 6 月 18 日（水） 14:00
- (2) 方法：
本学新宿キャンパス構内での掲示を正式な発表とします。
また、工学院大学ホームページ「入試サイト」にて合格発表を行います。
合格者には、合格発表日に願書に記載された「現住所」へ合格通知書および入学手続書類等を郵送します。可否に関する直接の問い合わせには一切応じられません。

11. 入学手続

- (1) 手続期間
2025 年 6 月 24 日（火）～ 7 月 4 日（金）
- (2) 入学金・学費等納入期間
2025 年 9 月 16 日（火）～ 9 月 26 日（金）

※入学手続書類、手続内容等詳細については、合格通知書送付時にご案内いたします。

※合格通知書は願書に記載された「現住所」宛に発送します。出願後、現住所に変更が生じた場合は、工学院大学アドミッションセンターへ速やかに連絡してください。

※手続期間内に入学手続を完了しない場合、入学は許可されません。

12. 入学金・学費等明細表 (2026 年度)

修士課程 [協定大学特別推薦入学生]		年額一回払	二回払	
			前期	後期
入学金		*50,000 円	*50,000 円	-
学費	授業料	580,000 円	290,000 円	290,000 円
	実験実習料	100,000 円	50,000 円	50,000 円
	施設設備料	370,000 円	185,000 円	185,000 円
諸会費	後援会入会金	*15,000 円	*15,000 円	-
	後援会会費	13,000 円	13,000 円	-
	校友会費	-	-	-
	同窓会費	-	-	-
	学生教育研究災害傷害保険料	*2,430 円	*2,430 円	-
合計		1,130,430 円	605,430 円	525,000 円

注) 1. 授業料、実験実習料、施設設備料は 2 回に分けて納入することができます。

2. *は初年度のための納入金を示します。

3. 上記以外に校友会費 (20,000 円)、同窓会費 (10,000 円) を最終年次に徴収します。

13. 安全保障輸出管理について

工学院大学（以下「本学」という）では、国際的な平和及び安全の維持に寄与することを目的として、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づき「学校法人工学院大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出を行っています。本学で研究を行う場合には、同法令に従うことが求められますのでご注意ください。

※安全保障輸出管理制度の詳細については以下を参照してください。

経済産業省 <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/index.html>

14. 個人情報の取り扱いについて

工学院大学（以下「本学」という）は、個人の人格尊重の理念のもとに個人情報の重要性を認識し、「プライバシーポリシー（個人情報保護方針）」および「学校法人工学院大学個人情報の保護に関する規程」を定め、入学試験出願者から取得した個人情報を厳重に管理・保管し、入学試験、合格発表、入学手続及びこれらに付随する業務、および志願者個人を特定されない範囲における入試統計作成のために利用します。

また、これらの利用目的のために、本学指定の業務委託先に個人情報の取り扱いを委託する場合があります。業務委託先に対しては、契約等により個人情報の適切な管理を義務付けています。

あらかじめご了承ください。

※「プライバシーポリシー（個人情報保護方針）」の詳細は以下を参照ください。

https://www.kogakuin.ac.jp/about/compliance/privacy_policy.html

個人情報に関する問い合わせ先…学校法人工学院大学 総務・人事部総務課 電話：03-3340-0121

出願書類（所定用紙）

出願書類は**すべてA4片面**で印刷してください

- ・協定大学特別推薦入学願書
- ・協定大学特別推薦受験票・振込依頼書
- ・推薦書
- ・履歴書
- ・修士課程研究計画書（建築学専攻出願者用）
- ・出願封筒ラベル（出願書類送付用）

市販の角2封筒に「出願封筒ラベル」を貼付・必要事項を記入し、出願書類をすべて封入の上、
在籍大学の入試担当部署へご提出ください。

- ・出願書類チェック表

※受験番号

2026 年度 工学院大学大学院 協定大学特別推薦入学願書

[顔写真貼付欄]

(縦4 cm、横3 cm)
正面上半身脱帽
最近3カ月以内撮影
白黒・カラーいずれも可

志望専攻

専攻 修士課程

フリガナ

男・女

氏 名

生年月日

(西暦) 年 月 日 () 歳

出願資格

大学

学部

学科

(西暦) 2026 年 3 月 卒業見込

住 所

(〒 -)

連絡先

電話

携帯

メールアドレス

緊急連絡先

氏名

住所

〒

電話

携帯

国籍等

国籍

現在の在留資格

留学 ・ 留学以外 ()

外国籍の方の
み記入

在留期間 (満了日)

年 月 日まで有効

第一志望指導教員名

承認印

【同意事項】 募集要項の「個人情報の取り扱いについて」に記載されている個人情報の利用目的などを理解し、個人情報の取り扱いに同意し出願します。

注 1 ※印は大学にて記入

注 2 志望する教員と対面面談を行った場合：教員より「承認印」欄に押印をもらうこと

志望する教員と WEB 面談を行った場合：「承認印」欄には内諾を得た印として✓を記入すること

2026 年度 工学院大学大学院 協定大学特別推薦受験票		※受験番号	
志望専攻	専攻 修士課程	フリガナ	
		氏名	

(切り離さないでください)

2026 年度 工学院大学大学院 協定大学特別推薦 入学検定料納入証明		※受験番号	
フリガナ			
氏名			
志望専攻	専攻 修士課程	大学提出 取扱銀行 1 収納印	

(銀行が切り離してください)

工学院大学大学院 協定大学特別推薦入学検定料

取扱銀行保管

電信扱		振込依頼書		科目												
依頼日	年 月 日		振込指定		電信扱	手数料										
振込先	三菱 UFJ 銀行 新宿中央支店		預金 種目	普通 預金	口座 番号	5031964	金額	¥	1	5	0	0	0	0		
	受取人 口座名	ガク) コウガクイン ダイガクダイグチ 学校法人工学院大学 大学院口・入学検定料					内 訳	現金								
依頼人 志願者	整理番号	氏名 (カタカナ) 姓と名の間を 1 枠あける														
	4 9															
	漢字氏名															
	住所	〒 電話 ()														

[志願者へのお願い] 全国どの銀行からでも振り込めます。(志願者振込手数料負担)

・印刷が不鮮明な場合銀行の窓口で取り扱えない場合がありますのでご注意ください。

・ の項目 (依頼日、依頼人(志願者)欄) を記入してください。

[取扱銀行へのお願い]

・太枠内を打電してください。(整理番号、カナ氏名の順で打電してください)

・収納印は、取扱銀行収納印欄 1・2・3 に漏れなく押印してください。・振込期間：2025 年 5 月 14 日(水)～ 5 月 20 日(火)

本人保管

工学院大学大学院
入学検定料領収証

依頼日	年 月 日
金額	¥ 15,000
振込先	三菱 UFJ 銀行 新宿中央支店
受取人 口座名	学校法人工学院大学 大学院口・入学検定料
フリガナ	
氏名	
取扱銀行 3 収納印	

上記の金額を入学検定料として受け取りました。

1. いったん納入した入学検定料は返還できません。

2. 領収証は本人が大切に保管してください。

(取扱銀行→本人保管)

推 薦 書

工学院大学
学長 殿

推薦者（大学）
（学長） _____ 印
（所属・職名）
（氏名） _____ 印

工学院大学大学院工学研究科修士課程 _____ 専攻
入学志願者 _____ を下記の通り推薦します。

卒業研究題目	
指 導 教 員	
(所見および推薦理由等)	

注 この推薦書は、志願者の所属する大学の卒業研究の指導教員または所属する学科の学科長と、所属する大学の学長連名のものとします。

履 歴 書

	年（西暦）	月	事 項
学歴 （高等学校入学以上を記入）（注）			
職 歴			
賞 罰			
上記のとおり相違ありません 年 月 日 氏 名 _____			

（注）外国籍の方は小学校から最終学校等まで年代順に詳しく記入してください

(建築学専攻出願者用)

修士課程研究計画書

学籍番号（工学院大学在籍者以外は大学名）：

氏 名：

【希望する研究分野】

【希望する研究室】

【卒業研究で実施(予定)の研究課題について具体的に記載してください】

【修士課程で実施したいと考えている研究テーマについて具体的に記載してください】

【今考えている修士課程修了後の計画を記載してください】

速 達

- ここに所定額の切手を貼ってください。
- 必要事項を記入してください。

1 6 3 8 6 7 7

日本郵便株式会社 新宿郵便局 私書箱第十三号
(東京都新宿区西新宿一―二四―二)

工学院大学

アドミツションセンター

御中

簡易書留

大学院 出願書類在中

入試種別		出願専攻	課程
協定大学特別推薦入試		専攻	修士課程
フリガナ			
氏 名			
住 所	〒		

工学院大学大学院工学研究科 入学試験

出願書類チェック表（協定大学特別推薦入試用）

課程	修士課程		
入試種別	協定大学 特別推薦入試		
志望専攻 ○で囲む	機械工学専攻 情報学専攻	化学応用学専攻 建築学専攻	電気・電子工学専攻
フリガナ			
氏名			
住所	〒 ー TEL _____ () _____		

※必要書類が全て揃っていることを確認の上、下記チェック欄に✓を記入しご提出ください。

※入学検定料を ATM から振り込んだ場合には、振込明細書のコピーを提出してください。

チェック 欄	出願書類	所定 用紙	学内推薦	協定大学 特別推薦	公募制推薦
	入学願書	○	●	●	●
	受験票・入学検定料納入証明	○	●	●	●
	卒業見込証明書	ー	●	●	●
	成績証明書	ー	●	●	●
	履歴書	○	●	●	●
	研究計画書 ※建築学専攻志願者のみ提出のこと	○	▲	▲	▲
	推薦書	○		●	
	公募制推薦入学推薦書	○			●
	公募制推薦入学志望理由書	○			●
	受験票返信用封筒 ※任意の長形 3 号サイズ（235×120mm）の封筒 に宛先(現住所・氏名)を記入 ※410 円分の切手貼付	ー	●	●	●
	在留カードの両面コピー(A4 用紙) ※外国籍の方のみ提出のこと	ー	▲	▲	▲

※入試種別ごとの募集要項にて提出書類に関する注意事項をご確認の上、提出ください。

（●印の書類は全員提出、▲印は該当者のみ提出のこと）